

LAN 用アプリケーション・ソフトウェア「LANWORLD」*1

松清 博貴*2

Application Software for LAN, "LANWORLD"

Hirotaka Matsukiyo

1 はじめに

現在の高度情報化社会においてコンピュータシステムの役割には計り知れないものがある。また情報化が進むにつれニーズも多様化してきており、この問題解決のための新手法が希求されている。これを反映するかのようになり、最近コンピュータシステムが徐々にではあるが確実に変わりつつある。

従来のコンピュータシステムといえば、ホストと称される汎用コンピュータと複数台の端末でシステムが構成されるのが一般的であった。しかし近年、パソコンやワーク・ステーション (WS) の高性能化と低価格化を機に、これらをネットワークで有機的に接続し、その総合力 (処理能力や価格) で従来のコンピュータシステムに対抗しようという傾向が顕著になってきた。これがいま注目を集めているダウンサイジングである。このダウンサイジングのかなめともいえる技術がローカル・エリア・ネットワーク (LAN) である。

LAN のハードウェアがほぼ出そろった現在、今後の LAN の普及に欠かさないのがアプリケーション・ソフトウェアであるというのが、LAN ベンダおよびユーザ共通の認識である。このようなニーズに答えるために開発されたのが LAN 用パッケージソフトウェア「LANWORLD」*2 である。

LANWORLD はもともと日本油脂株式会社筑波研究所が同研究所内 LAN のために開発したアプリケーション・ソフトウェアである。同研究所と川崎製鉄は LAN の商談を通じての交流のなかで、商品化構想について種々の検討を行った結果、日本油脂株式会社が商品化を担当、川崎製鉄が販売基本契約に基づき、Net/One 対応のソフトウェア LANWORLD として販売を行っているものである。以下にこの概要を紹介する。

2 LANWORLD の概要

LANWORLD は、オフィス業務におけるデータの共有化とコミュニケーションの手段として特に効果を発揮する。また、操作性にも工夫が凝らされ、各メニューの選択はマウスを使ってアイコン (絵文字) をクリックするだけで可能で、キーボードを使用しなくても必要なデータを得ることができる。Photo 1 (a) のように LANWORLD は 8 種類の基本メニューと 3 種類の管理者用メニューで構成されている。

2.1 基本メニュー

8 種類のメニューの機能は以下のとおりである。

(1) オンライン名札

社員の勤務状況が一目でどこからでも把握できる機能である。Photo 1 (b) のように各名札の色によって、出勤、退勤、外出、休暇等の区別を行っている。出退社時にマウスで名札をクリックすれば、次に述べる「タイムカード」と連動し記録が残る。

(2) タイムカード

個人の出退勤時間の記録簿である。「オンライン名札」の名札を裏返した時刻が記録されるほか、フレックスタイム、外出、休暇等の予定をあらかじめ予約することもできる。任意の月の出退勤記録 (または予定) がいつでも確認でき、勤務状態の把握や残業時間の計算にも利用できる。

(3) 行事予定

カレンダー感覚で、社内行事や会議予定、来訪者や個人の予定などを日別に登録、照会することができる機能である。社内外のその日に関連するさまざまな情報を届ながらにして把握することができる。

(4) スケジューラ

個人のスケジュールをわかりやすいカラーバーで内容別に色分けして表示する機能である。他人のスケジュールを確認することもできるので、会議の予定をたてたりするのに大変便利である。予約はマウスによって簡単に行える。

(5) 電子メール

ワープロやエディタで作成した文書を部署、部門あるいは個人宛に送信できる機能である。スキャナを接続すれば、Photo 1 (c) のように複数のカラー画像を貼りこんで一緒に送ることも可能。またアイコン操作で簡単にメールを読めるように工夫されている。

(6) 電子掲示板

社内の重要事項や緊急連絡、個人の連絡等がどこからでもスピーディに読み出せる機能である。マウスを使って、まず分野を選び、次にタイトルを選ぶだけで簡単に掲示内容を読むことができ、しかも地図や写真などのカラー画像を扱うこともできる。

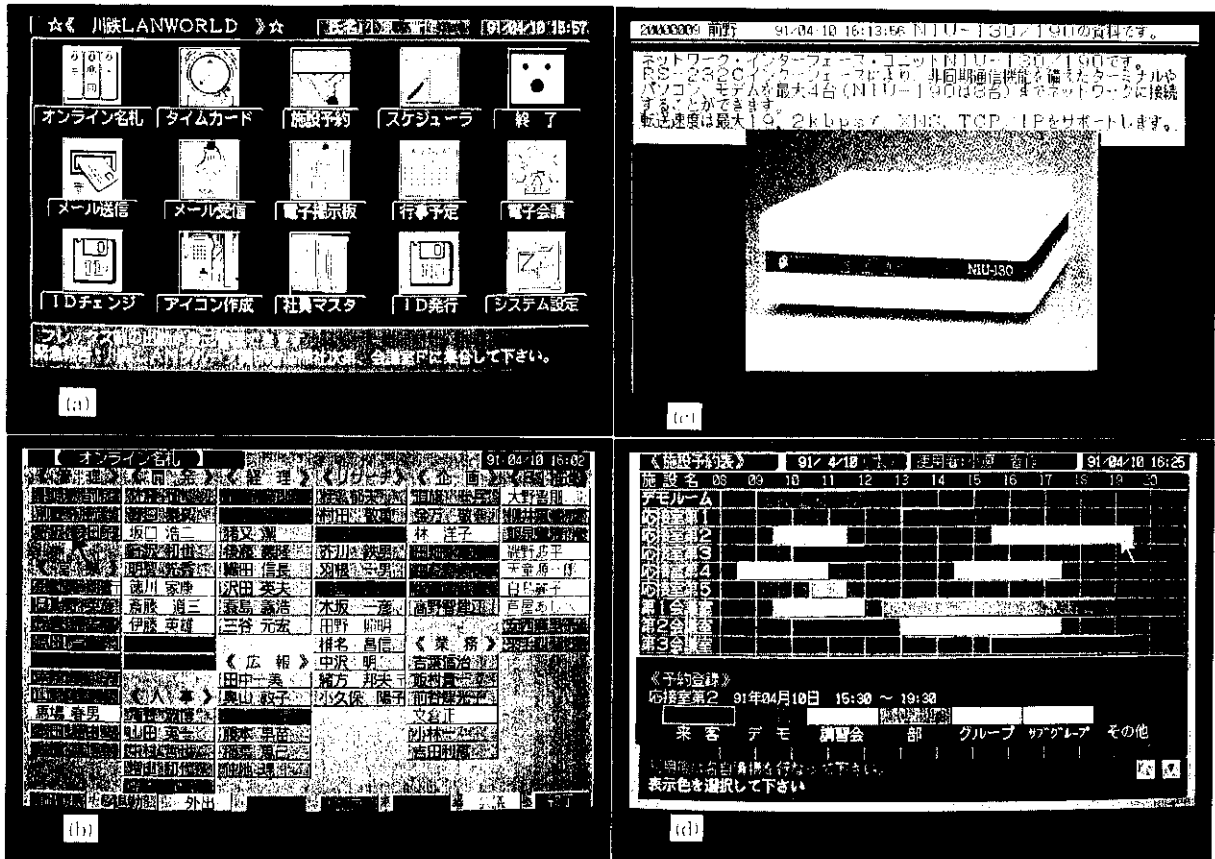
(7) 電子会議

時間と場所にとらわれずにネットワーク上で展開される電子会議。アイデアを思いついた時に参加でき、途中で参加しても、議論を初めから把握でき、会議内容は、議事録として取り

*1 平成3年11月13日原稿受付

*2 新事業本部 システム・エレクトロニクス事業部営業部 主任部員 (課長)

*3 LANWORLD は日本油脂株式会社の登録商標である。



(a) Main menu (b) Online name plate (c) Electric mail (d) Facilities reservation

Photo 1 Examples of CRT display in LANWORLD

出せる。メンバー制限もできるが、部門の壁を越えて意見を求めることもでき大変便利である。

(8) 施設予約

施設の予約，確認をする機能である。会議室や応接室，あるいは機器貸出しの予約状況が一目でわかるように工夫されている。具体的には Photo 1 (d) のように予約時間帯がカラーバーで表示され，マウスの操作で予約者，使用目的の確認も行える。

2.2 管理者用のメニュー

管理者用のメニューとして以下の三つの機能が用意されている。

(1) 社員マスタ登録

LANWORLD 上でメールやタイムカード等の各処理を行う際，ユーザ認識データ（パスワードや ID）が必要となるが，それらをシステムに登録するための機能である。その他にユーザ認識データの変更，削除もできる。

(2) アイコン・エディタ

アイコンを自由に作成するための簡単なグラフィック・エディタ。直線やボックス，塗り潰し，ハーフトーンなどの作画機能を選択し，マウス操作でアイコンを作成することができる。作成したアイコンはユーザ作成のアプリケーション・プログラムとともにメニュー・リストに登録できるので，ユーザー独自のメニュー画面を作成することができる。

(3) ID 発行と ID チェンジ

LANWORLD では ID やパスワードでセキュリティ管理を行っている。このための機能として ID フロッピーを発行したり，ID フロッピーを紛失した場合に ID やパスワードを一時的に変更したりする機能が用意されている。

3 LANWORLD の特徴

- (1) メニューの選択をはじめ，ほとんどの処理がマウスを使って簡単に操作できる。特にメニューの選択では，わかりやすいアイコンを採用し初心者でもすぐ使えるように工夫されている。
- (2) システム管理のための情報として，利用状況やエラー発生時の状況が時刻データとともにファイルに格納される。これらの履歴データは障害発生時の原因究明に大変有効である。
- (3) オプション・ソフトとして「FAX 送受信室」や「光ファイル・イメージ検索」など約 20 種類を計画している。これにより LAN の可能性をさらに引き出すことが可能である。

4 LANWORLD の動作環境

- (1) 対応パソコン PC9800 シリーズ
- (2) 対応 LAN Net/One(アンガマン・パス社)
- (3) ネットワーク OS MS-NETWORKS

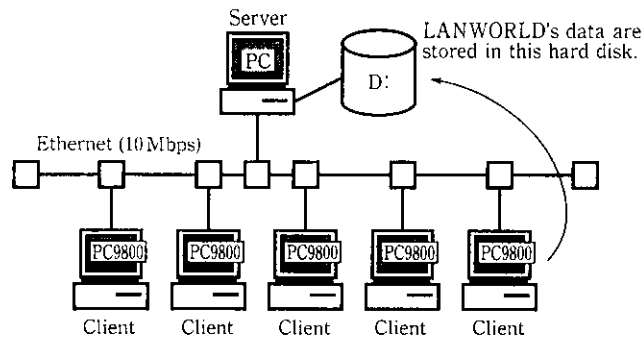


Fig. 1 System configuration

なお異機種パソコン対応や NetWare 対応のための作業が現在進行中である。またシステム構成例を Fig. 1 に示す。

5 おわりに

グループウェアという新しい分野に対するユーザおよびメーカーの取り組みは始まったばかりである。今後、グループウェアのニーズはさらに増大していくことが予想されるなか、使用者側の要望を十分に取り入れた製品作りを通し、グループウェアの市場の確立の一助となれば幸いである。

〈問い合わせ先〉

川崎製鉄㈱ 新事業本部 システム・エレクトロニクス事業部営業部
TEL 03 (3597) 4635